

	タイトル	発行機関	発行年月	掲載URL
①	心理的応急処置 (PFA) フィールド・ガイド	世界保健機関 (WHO) 日本語版翻訳: 国立精神・神経医療研究センター、ケア宮城、(公財) プラン・ジャパン	2011 (平成23) 年	http://saigai-kokoro.ncnp.go.jp/pdf/w_ho_pfa_guide.pdf
②	災害時地域精神保健医療活動のガイドライン (平成26年度現在、改訂中)	厚生労働省厚生科学研究費補助金厚生科学特別研究事業	2003 (平成15) 年1月	http://saigai-kokoro.ncnp.go.jp/document/medical_personnel_05.html
③	災害時地域精神保健医療活動ロードマップ	国立精神・神経医療研究センター災害時こころの情報支援センター	2011 (平成23) 年3月更新	http://saigai-kokoro.ncnp.go.jp/document/pdf/mental_info_map.pdf
④	災害救援者・支援者メンタルヘルスマニュアル	国立精神・神経医療研究センター災害時こころの情報支援センター	2011 (平成23) 年3月更新	http://saigai-kokoro.ncnp.go.jp/document/pdf/mental_info_saigai_manual.pdf
⑤	原子力災害時における心のケア対応の手引き-周辺住民にどう応えるか-	(公財) 原子力安全研究協会 (文部科学省委託事業)	2009 (平成21) 年3月	http://saigai-kokoro.ncnp.go.jp/document/pdf/mental_info_nuclear.pdf

この図では、災害時や放射線の健康影響に限らず、一般的なこころのケアに関する参考資料を紹介しています。

①は、日本語に訳された心理的応急措置 (サイコロジカルファーストエイド: PFA) のガイドです。PFA を実践する際のすべきこと、してはならないことなど支援者の留意事項が挙げられています。

②は、災害時のストレス対策に関するガイドラインです。医師、保健師、看護師、精神保健福祉士、その他の専門職、行政職員向けに、地域住民に及ぼす精神的影響への具体的な対応策が説明されています。

③は、震災直後そして中長期的な精神保健活動を示したロードマップです。保健・医療関係者向けに、災害被災者の心理的、精神的反応とそれらに合わせた活動が説明されています。

④は、災害時の支援者のストレス対策に関するマニュアルです。保健・医療関係者向けに、支援者に現れる心身の反応やストレス対策が説明されています。

⑤は、原子力災害時のこころのケアについて示された手引きです。災害後の心理的反応の事例や不安を抱える人への応急措置法を示し、それらに気づいた際には速やかに医師などに相談することを勧めています。また、支援者に見られやすい症状をチェックシートで確認し、適切な対応をとることを勧めています。

本資料への収録日: 2015年3月31日